

苗木城跡の四季の見どころ

木曽川、恵那山（標高 2,191m）、富士見台高原（標高 1,739m）、中山道の現存区間などが一望できる。四季折々の景色が楽しめる。

隣接する苗木さくら公園では、春には約 700 本の桜が咲き誇り、4 月上旬から中旬にかけて山肌をピンク色に染める。夏には、山の灰色の石と石造りの城壁に鮮やかな緑が映える。

秋の見どころは、11 月の鮮やかな紅葉と、晩秋には木曽川から濃い朝霧が流れ込み、城が雲海に浮かんでいるように見えることだ。古くから伝わる民話を連想させることから、地元では「霞ヶ城」と呼ばれている。冬の晴れた日には、冠雪した恵那山や北に連なる長野県の山々を背景に、岩だらけの城郭が大胆なシルエットを描く。